



三郷市 Misato City

シェアサイクル事業実証実験を 開始しました!

三郷市と OpenStreet 株式会社(本社:東京都港区)とモビリティプラットフォーム株式会社(本社:埼玉県さいたま市)は、「三郷市シェアサイクル事業の実証実験に関する協定」を締結し、3月21日(木)午後4時からシェアサイクルの実証実験を開始しました。

実証実験は、三郷駅前、新三郷駅前や三郷市役所、におどり公園など市内30カ所から運用をスタートし、利用者数や利用者属性の効果検証を実施していきます。

■シェアサイクル事業実証実験 オープニングセレモニー

3月21日に三郷市役所にて「シェアサイクル事業実証実験 オープニングセレモニー」を開催しました。木津市長をはじめ、OpenStreet 代表取締役社長 工藤様、モビリティプラットフォーム 代表取締役社長 石井様、取締役副社長 松本様にご出席いただき、次のコメントをいただきました。

●木津市長

市内外に配置されたステーションから自転車を利用できることは、健康増進や環境負荷の低減、回遊性の向上などが期待される。より安全・安心で、誰もが住み良いまちを目指し、『ふるさと三郷 みんながほほえむまちづくり』を進めていきたい。

●Open Street 株式会社 工藤代表取締役社長

市民の日常生活の利用や通勤での利用が多いので、三郷市でシェアサイクルを開始できることはこれからのまちづくりに貢献できると考えている。街が目まぐるしく変化していく中で、シェアサイクルで既存の公共交通機関を補完していきたい。本日の実証実験開始をゴールではなくスタートとしたい。

●モビリティプラットフォーム株式会社 石井代表取締役社長

市内で30ヶ所以上の用地に既に自転車ラック設置が完了しており、本日より市民の皆様にご利用いただける状態となっている。我々は市民の皆様が安心・安全・快適なシェアサイクルの利用ができるようにしっかりとサポートしていきたい。三郷市内であればどこにでも自転車で行ける、そういう環境を実現したい。



石井社長 木津市長 工藤社長



(左から)吉田副市長、工藤社長、木津市長、石井社長、松本副社長

■実証実験の概要

(1)目 的

三郷市内および周辺地域への移動における回遊性向上など、新たな交通システムとしてのシェアサイクルの有効性を検証するため

(2)料 金

利用開始 30分 130円、延長100円/15分、1,800円/12時間

(3)役割(一部抜粋)

三郷市

- ・ステーション用の公有財産の確保
- ・実証実験の実施に係る関係事業者との調整
- ・実証実験の広報

OpenStreet

- ・シェアサイクルプラットフォームとなるアプリケーションなどの提供
- ・実証実験の実施及び継続のために必要な関係事業者との調整
- ・各種データの収集、整理及び三郷市への提供

モビリティプラットフォーム

- ・実証実験の実施に係る施設及び器材の整備、維持管理
- ・実証実験の運営
- ・ステーション公有財産以外でのステーションの確保

※利用方法などの詳細は、「HELLO CYCLING」のホームページをご覧ください。(https://www.hellocycling.jp/)



△HELLOCYCLING
ホームページ



<この情報提供に関するお問い合わせ>

三郷市 まちづくり推進部 都市デザイン課 都市計画係 TEL 048-930-7740

取材をご希望のかたは上記担当課までご連絡ください。

(2 0 2 4 / 3 / 2 7 三郷市提供)